



### 杼 貝（ヒガイ）

「杼」をご存じですか。はたおり道具のひとつで、横糸を巻き付けて糸の間を左右に往復させ、布を織っていきます。この「杼」にそっくりな形の貝がヒガイです。ヒガイの仲間は温帯から熱帯海域のヤギやサンゴの上で生活する貝でタカラガイに良く似た形をしています。生きているヒガイは殻全体を外套膜でおおい、たいへん美しい貝です。もともと、暖かい海の貝で富山湾では少なく、能登島や富山市岩瀬、富山市四方沖で報告例があるのみです。この写真のヒガイは1991年6月、魚津市青島沖で採集された個体です。1991年12月に朝日町でも採集されました。

1. 魚津市青島沖産 UA-Mo 105  
 殻高 76.4 mm, 殻径（左右） 24.5mm  
 （背腹） 19.2mm
2. 下新川郡朝日町沖産 UA-Mo 348  
 殻高 86.3 mm, 殻径（左右） 21.8mm  
 （背腹） 15.8mm  
 （高山茂樹）